

港湾内海水中放射性物質濃度低減に関する専門家による検討会の設置について

昨年9月末時点で、港湾内のセシウムの海水中放射性物質濃度について評価した結果、海水の流れが比較的大きいエリアでは港湾内の海水中の放射性物質濃度が告示に定める周辺監視区域外の濃度限度（告示濃度）を下回る結果となったが、海水の流れが比較的小さいエリアではこれを上回る結果となった。

放射性物質濃度が一部の箇所では告示濃度未満に低減しない要因や放射性物質濃度の低減対策について、信頼性のある形で検証を行うことを目的として、以下のような複数の専門領域の専門家からなる検討会を4月上旬に設置し、5月末までを目途に検証結果を示す。

検討会の概要（案）

<専門領域>

- ・ 環境中における放射性物質の挙動・拡散
- ・ 地下水の流れ
- ・ 港湾内の海水の流れ 等

<検討項目>

- ・ 漏えいの可能性が考えられる経路の再点検
- ・ モニタリング結果等からの漏えい可能性の評価
- ・ 現状の放射性物質濃度の推移についての科学的説明 等

<検討スケジュール>

	4月	5月
検討項目 ・ 漏えいの可能性が考えられる経路の再点検 ・ モニタリング結果等からの漏えい可能性の評価 ・ 現状の放射性物質濃度の推移についての科学的説明		検証
	▲検討会 ▲	▲

以 上